2ページ 登録速報(2025-041) 2025年1月28日 クミアイ化学工業株式会社 企画普及部普及課

登 録 速 報

下記の通り、注意事項変更届けを提出しましたので、ご連絡します。

提出日:2025年1月23日

(注意事項は届けを提出した段階で、登録変更となります)

記

1. 農薬の登録番号及び名称 登録番号:第19100号

名 称:フルピカフロアブル

- 2.変更を生じた年月日 令和7年1月23日
- 3. 変更を生じた事項及び変更の内容

農薬登録申請書第8項「使用上の注意事項」の7)として水系作物に 関する注意事項を追加し、以降を繰り下げ、別紙【変更後】のとおりと する。

【追加】

7)カラー及び花はすに使用する場合は、湛水状態で使用しないこと。また、使用後14日間は入水しないこと。

4. 変更の理由

水系作物を含む作物群の登録整備のため。

別紙

【変更後】

- 8. 使用上の注意事項
- 1) 使用量に合わせ薬液を調製し、使いきること。
- 2) ハウス等の常温煙霧に使用する場合は、次のことに注意すること。
 - ①専用の常温煙霧機により所定の方法で煙霧すること。特に常温煙霧 装置の選定及び使用に当っては病害虫防除所等関係機関の指導を 受けることが望ましい。
 - ②できるだけ日中の煙霧はさけ、夕刻から煙霧し、6時間以上密閉状態とすること。
- 3)本剤は貯蔵中に分離することがあるので、使用に際しては容器をよく 振ること。
- 4) おうとうには薬害を生じるおそれがあるので、かからないように注意して散布すること。
- 5) りんごに使用する場合、開花直前から落花20日頃までの高濃度(2000倍)散布は、つがる、ジョナゴールド等の葉に薬害を生じる場合があるので注意すること。
- 6)シクラメンに使用する場合、開花中の花弁に薬液が付着すると薬害が 生じる場合があるので、開花期以降の散布はさけること。
- 7)カラー及び花はすに使用する場合は、湛水状態で使用しないこと。また、使用後14日間は入水しないこと。
- 8) 散布量は対象作物の生育段階、栽培形態及び散布方法に合わせ調節すること。
- 9)本剤の使用に当っては、使用量、使用時期、使用方法などを誤らないように注意し、特に初めて使用する場合は、病害虫防除所等関係機関の指導を受けることが望ましい。
- 10) 適用作物群に属する作物又はその新品種に本剤を初めて使用する場合は、使用者の責任において事前に薬害の有無を十分確認してから使用すること。なお、病害虫防除所等関係機関の指導を受けることがましい。